

## レノファに会えるまち 山陽小野田市 市民と選手が交流

SCENE 1



レノファ山口 FC の練習拠点がある本市では、夏休み期間中に市民と選手との様々な交流事業が行われました。8月21日、中央図書館で小野原和哉選手による「絵本の読み聞かせ」が行われ、質問コーナーなどで和やかに交流しました。8月28日には、市商工センターで「レノファの選手と遊ぼう!!」が行われ、岸田和人、吉濱遼平、楠本卓海、山田元気の4選手を招き、ミニゲームやボールを使ったゲームなどで交流しました。また、この日は小野田工業高等学校2年の高田颯太さんと松尾志舞さんが、大型応援メッセージを選手に贈呈する場面もありました。みんなでレノファを応援しよう！

SCENE 2

## 消防操法大会 自らの地域は自らが守る

**小** 野田消防署で8月18日、消防操法大会が開催されました。この大会は、消防団員が消防操法の技を競い、消防技術の向上や連帯意識の高揚を図ること等を目的に行われています。優勝した出合分団（ポンプ車の部）と高千帆分団（小型ポンプの部）は、9月に行われる県大会に出場します。



SCENE 3

## 記念企画展開催中 名誉市民 笠井順八の功績を紹介

**笠** 井順八没後100年記念企画展「笠井順八のまちづくり」が、歴史民俗資料館で開催中です。8月25日にはギャラリートーク(写真)を行い、来館者は当館学芸員による解説に熱心に耳を傾けていました。企画展は9月22日(日)まで。みなさんも会場に足を運んでみませんか。